

4 サッカー

- 1 期 日 令和4年 7月16日(土)・17日(日)・18日(月) 予備日:23日(土)
- 2 会 場 松本平広域公園(サンプロアルウィン・芝生グラウンド・多目的球技場)
松本市サッカー場 かりがねサッカー場 松本市立旭町中学校グラウンド(予備:信明中学校)

3 日 程

7月16日(土)	7月17日(日)	7月18日(月)
(多目的・旭町・松本市サッカー場・かりがね)	(旭町・松本市サッカー場)	(サンプロアルウィン・芝生グラウンド)

○監督会議	9:00	各会場				
○開 場	9:00		○開 場	9:00		
○競技開始			○競技開始			
第一試合	10:30~		第一試合	10:30~	準決勝	9:30~
第二試合	12:30~		第二試合	12:30~	決 勝	13:00~
					三位決定戦	13:00~
					○表彰式	競技終了後

4 参加資格と制限

- (1) 各地区(東信、北信、中信、南信)4チームとする。
- (2) 1チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手20名以内とする。
- (3) 選手は校長が認めた生徒であること。また、他チームで協会登録している選手はこの大会に出場できない。
- (4) 引率責任者・監督は当該校の校長・教員・部活動指導員であること。ただし、コーチは当該校の教員・部活動指導員か校長が認めて文書(『指導者承認書』用紙は長野県中学校体育連盟HPより)により大会本部に届けた者(他校中学校教職員は認められない)、マネージャーは当該校の教員・部活動指導員または生徒であること。
- (5) 2022年度長野県合同チーム規程をクリアした複数校による合同チーム。

5 競技方法

- (1) 1日目はトーナメント戦の1回戦、2日目はトーナメントの2回戦、3日目は北信越大会代表決定戦及び決勝戦を行う
- (2) 競技時間は60分(30-10-30)とする。勝敗の決しない場合は、1、2日目はPK方式により進出チームを決する。3日目(北信越大会代表決定戦および決勝戦)は、10分(5分ハーフ)の延長戦を行い、なお決しない場合は、PK方式により決する。なお、延長を行う際のインターバルは3分間を確保する。

6 競技規則

- (1) 2022年(公財)日本サッカー協会競技規則による。
- (2) 競技開始前に登録された最大限9名までの交代要員を登録し、その中から9名(GK含む)まで交代が認められる。(再入場は認めない。交代カードは監督会議で配布されたものを使用する。)
- (3) 本大会はバッドマーク方式を採用する。本大会期間中、警告を2回受けた選手、ベンチ入りした役員(監督・コーチ・マネージャー)は、次の1試合以上に出場できない。退場を命じられた選手、ベンチ入りした役員(監督・コーチ・マネージャー)は、次の1試合に出場することができない。違反行為の内容によっては、大会の規律委員会ですれ以降の処置について決定する。決勝戦、三位決定戦での一発退場は北信越大会に持ち越される。
- (4) 飲水タイム、Cooling Breakの適用については、JFA熱中症ガイドラインによりレフェリーと各会場の運営責任者で決定する。その際、飲水タイム、Cooling Breakの両方を適用する場合もある。

7 申し込みについて

- (1) 「申込書のデータ」及び「プログラムデータ」は、6月29日(水)までに下記メールアドレスに申し込む。(事前に県専門委員からの連絡に従う) 駒ヶ根市立赤穂中学校 松村元文 mail:moto640118@gmail.com
- (2) 職印のついた正式な「申込書」と「指導者承認書」は6月29日(水)までに県専門委員へ提出する。
(用紙は長野県中学校体育連盟HPより)
- (3) 参加費(一人300円)は6月29日(水)までに県専門委員に提出する。
(用紙『参加料納付書』は長野県中体連HPに掲載)

8 北信越大会への参加及び申し込み

- (1) 参加資格
本大会の優勝・準優勝・3位チームは、長野県代表として長野県松本市で開催される北信越大会へ推薦する。
- (2) 申込方法 県大会出場的全チームは、北信越大会に申し込むための提出物を準備して県大会に臨む。
準決勝へ進出する4チームは2日目の対戦終了後に提出する。
[提出物; 申込書・参加料納付書・参加費1,500円×申し込み選手数]

9 その他

- (1) 試合用ボールは5号球とする。
- (2) 開会式、閉会式は行わない。
- (3) 組み合わせは県中体連サッカー専門部の責任抽選とする。
- (4) 監督会議を各会場にて行う。各チーム監督は必ず出席する。
- (5) 雨天決行とする。荒天、雷など危険を伴う場合のみ、延期があり得るが、できるだけその日のうちに行う。
- (6) エントリー選手全員およびコーチ、マネージャー(合計22名)はプログラム(1部500円)を購入する。
6月29日(水)までに県専門委員に提出する。
- (7) 選手、チーム役員の登録変更は監督会議においてのみ認める。
- (8) ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)は正のほかにも、副として異なる色のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込書に記載し、必ず試合会場まで携行すること。また、1番から99番までの番号とし、胸番号をつけること。ユニフォームのシャツが縞(縦縞も横縞も)の場合は、背番号表示をわかりやすくすること。
主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。また、主審は、両チームの各2組のユニフォームの内から、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスの同色でなくてもよい。ユニフォームのデザイン・ロゴ等が異なっても、主たる色やデザインが同様と主審が判断すれば着用することができる。

お願い(大会を円滑に運営するために)

顧問・外部指導者の方々へ

- 1 暴力・体罰・暴言・セクハラ等は絶対に行わない。
- 2 生徒の人権を損なうような言動はしない。
- 3 会場やベンチにおける服装・身だしなみは、指導者として相応しいものとする。
- 4 審判の判定に対する執拗な抗議や不平・不満は言わない。
- 5 誰から見ても認められる指導を心がける。

保護者の皆様へ

- 1 十分な駐車スペースが確保できない会場もあります。指定区域以外の駐車禁止、近隣店舗・施設への迷惑駐車禁止のルールを守ってください。(乗り合わせでの台数抑制や自転車・公共交通機関利用などで回避)
- 2 金銭・貴重品等は、各自の責任において保管してください。
- 3 会場の使用上のきまりに従ってください。
特に、立入禁止区域、喫煙場所、飲食の可否、上下履きの区別についてマナーを守ってください。
- 4 撮影した写真や動画などをSNS等に投稿しないようにしてください。
(自分の子以外に映る子への配慮をする。この種のトラブルも報告されています。)
- 5 対戦校も含めた両校選手の健闘を称える温かい拍手をお願いします。
- 6 次の事故等について長野県中学校体育連盟及び使用会場の責任者は一切の責任を負いません。
 - ① 駐車場での事故・トラブル(破損、接触、盗難等)
 - ② 金銭・貴重品等の紛失、破損、盗難
 - ③ 応援来場者の会場内での事故(疾病、けが等)
- 7 感染症対策のための、観戦人数の制限や無観客開催に対しての理解と協力をお願いします。

10 感染症対策について

県中体連の申し合わせに従い、以下の新型コロナウイルス、インフルエンザ等による感染症対応を遵守する。

- A 大会等に参加する生徒・顧問・大会役員について、以下の状況が生じた場合、参加を見合わせるよう配慮する。
- ・本人の感染が判明した場合
 - ・本人が感染者の濃厚接触者に特定された場合
 - ・本人に発熱や咳等の症状がみられるとき
 - ・同居の家族に未診断の発熱等の症状がみられるとき
- B 学級、学年又は学校が臨時休業期間中（部活動等の活動停止期間中を含む。）であっても、休業の対象となっている学級、学年又は学校に属する生徒のうち陽性者及び濃厚接触者（相当者（※）を含む。以下同じ。）以外の生徒は、前日または当日に抗原定性検査を実施し、陰性が確認できることを条件に参加できるものとする。
- （※）「オミクロン株の特徴を踏まえた学校における感染防止対策の手引き [令和4年3月版]」に示した「陽性者と接触があった者のうち会話の際にマスクを着用していないなど感染対策を行わず飲食を共にした場合、またはそれと同等程度に感染可能性が高いと見込まれる場合」に該当する生徒。
- C 同居の家族が濃厚接触者になり、症状がない場合には、当該者及び大会に参加する生徒が、前日または当日に抗原定性検査を実施し、共に陰性が確認できることを条件に参加できるものとする。
- ★ 抗原定性検査について
- ① 抗原定性検査は、公式大会等の前日または当日に原則として生徒の家庭又は当該校において実施し、陰性であることを確認する。
 - ② 抗原定性検査により陽性となった生徒及び当該生徒の濃厚接触者は、当該公式大会等には参加できない。
- D 大会等の当日は、各校（チーム）で健康観察・検温・うがい・手洗い・手指消毒等を励行し、積極的に感染予防策を講じる。また、生徒・顧問・指導者・大会役員・保護者は2週間前から、検温・体調管理を行い、県専門部から配布された「健康チェックシート」へ記入をし、大会当日、まとめて本部の大会長へ学校毎提出する。
- ・大会当日の朝、顧問は健康チェックカードの回収時に、生徒個々に健康観察を必ず実施する。（大会開催期間中は全て同様とする。）
- E 大会等の期間中にも参加生徒の健康状況をこまめに確認し、体調不良を訴える場合は速やかに帰宅させる等の措置をとる。
- F 観戦を希望する保護者についても、参加生徒と同様の協力をお願いする。
- G 応援は拍手のみとし、声を出したり太鼓等鳴り物を使用したりする応援は行わない。「各校保護者ボランティア」の指示に従い、自チーム以外の観戦は行わない。敗退した学校生徒が居残ることのないよう、できるだけ早く帰宅する。
- H 生徒・顧問・大会役員は、アップ及びゲーム以外は、マスク着用を心がける。（ベンチにいる控え選手もマスクを着用する。尚、熱中症に気をつけ、声を出さないことを条件に、マスクをはずしてもよい。）
- I ゲーム内外で、向かいあつての挨拶やハイタッチは行わない。昼食時も周囲との距離を確保する。
- J 学校関係者の入場は、当該学校長と教頭のみ制限する。当日は、本部で「健康チェックシート」を提出してください。